

TUP

自動車・産業機械補修用

ソランデシリーズ

高張力鋼板対応ポリエステルパテ



T-UP ソランデ は、ご好評いただいておりますT-UP IIをベースに
体積制御機能を付与した **低収縮タイプのポリエステルパテ** です。

▶一般的に低収縮パテの課題でありました「巣穴が多い」「研ぎが固い」といった問題点を
“T-UP ソランデ”は大幅に改善しており、巣穴が少なく乾燥性が良好で、
研磨作業性が優れる 使い勝手のよい低収縮パテです。

▶ 特徴

- 1 低収縮性
- 2 研磨作業性が優れる
- 3 乾燥性が良好
- 4 巣穴が少ない
- 5 付着性が良好
- 6 ベースは季節に合わせた3種類
- 7 硬化剤は1本でOK



[704-2121~3]
T-UP ソランデ
鍍金パテ



[704-2181~3]
T-UP ソランデ
中間パテ



[704-2241~3]
T-UP ソランデ
ポリパテ

人と環境をやさしく彩りたい

久保寿ペイント株式会社

本社・工場 〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路3丁目15番27号
TEL (06)6815-3111 FAX (06)6323-5881
<http://www.kuboko.co.jp>

関東営業所 〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮4丁目8番5号千代本大宮第一ビル2F
TEL (048)660-1200 FAX (048)660-1202

名古屋営業所 〒460-0011 名古屋市中区大須4丁目9番79号大須TNビル3F
TEL (052)261-1125 FAX (052)261-1135

九州営業所 〒812-0007 福岡市博多区東比恵3丁目5番8号
TEL (092)411-7011 FAX (092)411-7041

兵庫工場(株)メブコ 〒679-3311 兵庫県朝来市生野町真弓373番地98
TEL (079)679-4163 FAX (079)679-4583



3タイプの特徴

注1：ラベルの色を参考にしてください。

品 種		钣金パテ	中間パテ	ポリパテ
調合時の色 (注1)				
特 徴		厚盛がで、研磨性が良い	ポリパテと钣金パテの両方の特徴を兼ね揃えたパテ	きめ細かくへら伸びが良い
適用膜厚		20mm以内	10mm以内	2mm以内
ベース	S	商品コード 704-2121 商品名 T-UP ソランデ 钣金パテ Sベース	商品コード 704-2181 商品名 T-UP ソランデ 中間パテ Sベース	商品コード 704-2241 商品名 T-UP ソランデ ポリパテ Sベース
	W	商品コード 704-2122 商品名 T-UP ソランデ 钣金パテ Wベース	商品コード 704-2182 商品名 T-UP ソランデ 中間パテ Wベース	商品コード 704-2242 商品名 T-UP ソランデ ポリパテ Wベース
	SW	商品コード 704-2123 商品名 T-UP ソランデ 钣金パテ SWベース	商品コード 704-2183 商品名 T-UP ソランデ 中間パテ SWベース	商品コード 704-2243 商品名 T-UP ソランデ ポリパテ SWベース
硬化剤		704-9330 T-UP専用 硬化剤 標準型		
適応素材		高張力鋼板・防錆鋼板等		

乾燥時間

温度	主 剤	硬化剤		可使時間	研磨可能時間
	品 種	品 種	添加量		
10℃	Wベース	標準	3%	10～14分	60分
20℃	SWベース	標準	2%	3～7分	30分
30℃	Sベース	標準	2%	2～5分	30分

季節による推奨仕様

	春季	夏季	秋季	冬季
ベース	SWベース	Sベース	SWベース	Wベース
硬化剤	T-UP専用 硬化剤 標準型			

取扱い上の注意

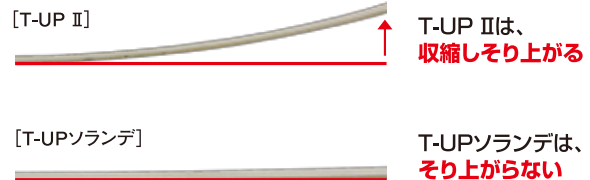
●パテベース

取扱いには十分ご注意ください。

- 1) 取扱い作業場所は火気を避けて、局所排気装置を設けること。
- 2) 塗装中、乾燥中ともに換気をよくし蒸気を吸入しないこと。
- 3) 取扱い中はできるだけ皮膚にふれないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、又は送気マスク、保護メガネ、保護手袋、前掛等を着用すること。
- 4) 取扱い中の飲食または喫煙をしないこと。
- 5) 取扱い後は手洗い及びうがいを十分に行うこと。
- 6) 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器等を使用すること。
- 7) 指定された以外の材料と混合しないこと。
- 8) 火災時には炭酸ガス、泡又は粉末消火器を使用すること。
- 9) 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは医師の診察を受けること。
- 10) 目に入った場合には多量の水で洗った後、又、誤って飲み込んだときには、できるだけ早く医師の診察を受けること。
- 11) 蒸気、ガス等を吸入した場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けること。
- 12) よくフタをし、40℃以下の一定の場所を定めて、施設して保管すること。
- 13) 内容物、容器を関連法規制に従って産業廃棄物として処分すること。

※詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

そり性比較



使用上の禁止事項

- ▶ パテベースと硬化剤の混合比はベース100に対して、T-UP専用硬化剤を2～3添加してください。
- ▶ パテベースと硬化剤を均一になるまで十分に混ぜ合わせてから塗布してください。
- ▶ パテベース、硬化剤は、保管状態により乾燥時間が長くなる場合があります。
- ▶ パテベース、硬化剤共に日光の当たる場所は避け、必ず冷暗所に保管してください。

●硬化剤

皮膚に付着したり、眼に入ったりすると炎症を起こしたりする場合がありますから、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。又、加熱、衝撃などにより、爆発する恐れがありますので取扱いには十分ご注意ください。

- 1) 火気のあるところでは使用しないで下さい。
- 2) 取扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、又は送気マスク、保護手袋、前掛等を着用して下さい。
- 3) こぼれたときには、砂等を散布した後、布類(ウエス)で拭きとって下さい。布類は水に浸して処置して下さい。そのまま乾燥状態で放置すると分解発火することがあります。
- 4) 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分行って下さい。
- 5) 皮膚に付着したときには、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等が生じたときには、医師の診察を受けて下さい。
- 6) 目に入ったときには、流水で15分以上洗眼し、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 7) 火災時には、泡又は粉末消火器を用いて下さい。粉末消火器、ハロン消火器等を使用した場合は、再燃を防ぐ為、水で充分冷却して下さい。
- 8) よくフタをし、30℃以下の一定の場所を定めて、子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 9) 指定された材料以外のものと混合しないで下さい。又、混触危険のある還元剤、金属塩類、アミン類とは一緒に貯蔵しないで下さい。
- 10) 取扱い中の喫煙はさけて下さい。

※詳細な内容が必要なときには、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。